

教育施設の空調設備の使用料を決定

小中学校体育館の空調の管理方法・料金体系を議論

《総務文教常任委員会》

令和7年度焼津市病院事業 会計予算案

Q 病床稼働率85.1%を目指すのはわかるが、この数字を前提として収入算定している根拠は何か。
A 現状では難しい数字ではあるが、現在の職員や施設を最大限に活用し、この数字を目指し、努力していきたいと考える。

焼津市立学校施設使用料条例の一部を改正する条例

Q 体育館使用時の空調代支払い方法はどうか考えているのか。

A 前日や当日の申請も考え、申請・支払いを含めシステム上で出来ればと考えている。

Q 予約したが、当日急ぎよ空調使用を止めた場合は。

A 支払い前であれば取り消すだけで良いが、支払い後であれば料金の還付作業が必要となる。

Q 体育館の空調を使用したかどうかの確認はできるのか。

A 現状の施設では確認が難しいため、申請により判断する。

《市民福祉常任委員会》

令和7年度焼津市国民健康 保険事業特別会計予算案

Q 高額療養費に占める割合が大きいのはどういった病気か。

A 1ヵ月あたり約8百万円の医療費を要する難病患者など、医療費が高額となる高度医療の占める割合が大きい。

Q 医療費通知のデジタル化についてどのように考えているか。

A 現状、書面通知することで県費の対象となるが、デジタル通知が対象になる旨が国から示されていないことから、現時点では考えていない。



《建設経済常任委員会》

令和7年度焼津市温泉事業 特別会計予算案

Q 歳入における温泉使用料が減額であるが、年間供給量の推移は。

A 令和4年度が8万8千t、5年度が8万4千tと微減傾向にある。

Q 使用料を増やすため、温泉を使った商品開発などの検討はあるか。

A 現在は入浴用途のみであるが、今後の温泉利活用については研究していきたい。

令和7年度焼津市水道事業 会計予算案

Q 市内の1日平均給水量に対し、市単独の給水能力で十分であると思うが、企業団からの受水は必要か。

A 企業団における本市の責任水量としての取り決めであるとともに、複数水源を確保するためのものでもある。